

日本遺産「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」 サイン計画策定等業務 仕様書

1 業務名称

日本遺産「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」サイン計画策定等業務

2 業務の目的

日本遺産「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」の魅力発信を体系的・効果的に推進し、観光振興や地域住民の意識啓発へと展開するため、現地における観光客等への構成文化財の解説や周遊にあたっての利便性・快適性を高めるためのサイン整備の基本的な考え方等を示す「日本遺産「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」サイン計画」を策定する。また、同計画に基づき、解説板を6基設置する。

3 履行期間

契約締結日～平成31年3月14日

4 予定価格

8,683,000円（消費税及び地方相当額を含む。）

5 対象区域

日本遺産「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」を構成する6市町（姫路市・福崎町・市川町・神河町・朝来市・養父市）の日本遺産の構成文化財の区域

6 業務内容

(1) サイン計画の策定

ア 現況把握とサイン整備にあたっての視点の整理

対象区域における既設サイン等の現況を把握し、サイン整備にあたっての課題や必要な視点等を整理する。

イ サイン計画の作成

サイン整備にあたっての基本方針を整理し、サインの配置、表示、意匠の方針等を検討し、サイン計画を作成する。

(2) 解説板の設置

(1)で策定したサイン計画に基づき、解説板計6基を設計して設置する。（所有者、管理者等との調整を含む。）表示板サイズはW1,200×H800程度のものとし、日本語と英語による表記とする。ただし、設置場所によって表示板サイズが若干変更になることがある。また、英語による表記について、「(観光庁)地域観光資源の多言語解説整備支援事業」(別途発注)の成果品がある場合はその内容を反映させること。

(3) 担当者会議の支援

担当者会議においてサイン計画並びに解説板についての意見聴取を行うための資料を作成する。サイン計画案並びに解説板案の作成時には、担当者会議に出席し、計画内容の説明を行う。

7 成果物

業務報告書（A4判カラー印刷、くるみ製本） 12部

業務に係る電子データ 一式

解説板 6基

8 特記事項

詳細は委託契約に定めるものとする。

- (1) 業務の履行に際しては、委託者と十分な協議を行うこと。
- (2) 業務内容に変更が生じることとなった場合は、速やかに委託者に報告し、承諾を受けること。
- (3) 本業務により作成された成果物等の著作権は、「日本遺産 「銀の馬車道・鉱石の道」 推進協議会」に属するものとする。
- (4) その他、本仕様書に定めのない事項については、必要に応じて双方協議して定める。